



【問い合わせ先】 電話 045-211-1118
 海洋情報部監理課
 専門官 山本 正 (内線番号2511)

平成23年12月22日
 第三管区海上保安本部

2012年の「初日の出」情報を提供します

海上保安庁では、船舶の位置決定に使用する天体の情報を掲載した「天測暦」をはじめとする航海暦を刊行しています。これらの天体の情報を広く一般ユーザーにも利用してもらうため、毎年、「初日の出」情報を提供しています。

下表は、管内の著名な地点における「初日の出」時刻を早い順に並べたものです。

地名	時刻	方位※1	標高※2	備考
南鳥島	05時27分	25°	(5m)	日本で一番早い
父島	06時20分	26°	(5m)	
八丈島(西山)	06時38分	27°	854m	
富士山	06時42分	28°	3776m	本州で一番早い (山麓より12分早い)
筑波山	06時45分	28°	876m	
丹沢(大山)	06時45分	28°	1252m	
犬吠埼	06時46分	28°	(5m)	本州の平地で一番早い
横浜ランドマークタワー	06時47分	28°	273m	展望台 (1階部分より3分早い)
野島埼	06時48分	28°	(5m)	
海ほたる	06時48分	28°	30m	
城ヶ島	06時49分	28°	(5m)	
江ノ島	06時49分	28°	102m	
石廊埼	06時51分	28°	(5m)	
御前埼	06時53分	28°	(5m)	

※1 東から右回りの角度 ※2 平地は標高5mで算出

日の出の時刻は、太陽の上端が水平線（地平線）に接する時刻で、山などの障害物があれば、実際の日の出の時刻は計算より遅れます。

三管区海洋情報部のホームページから、日本百名山をはじめとする日本各地の「初日の出」情報が見られます。
 アドレスは次のとおりです。

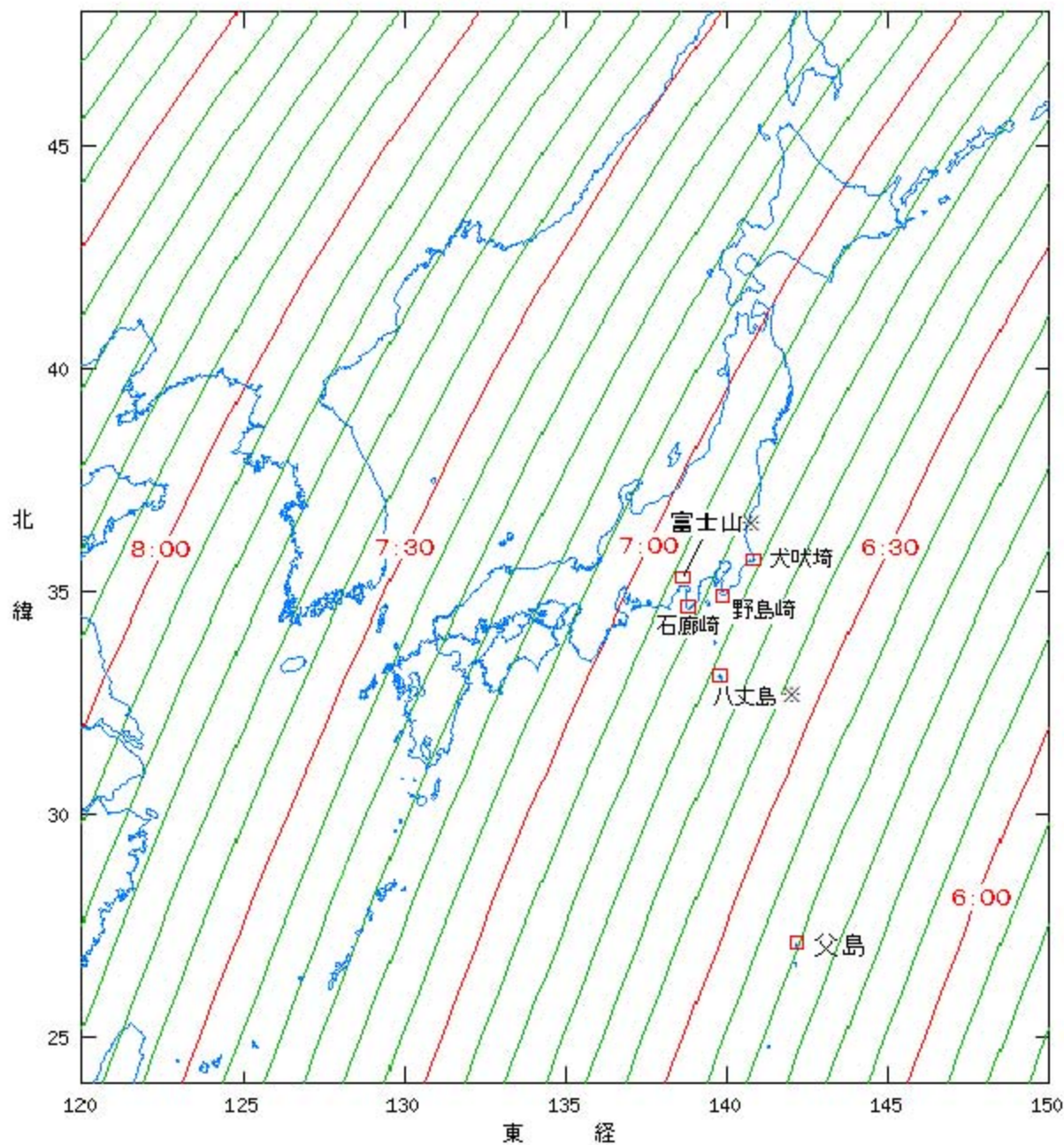
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN3/index.html>

愛します! 守ります! 日本の海



JAPAN COAST GUARD

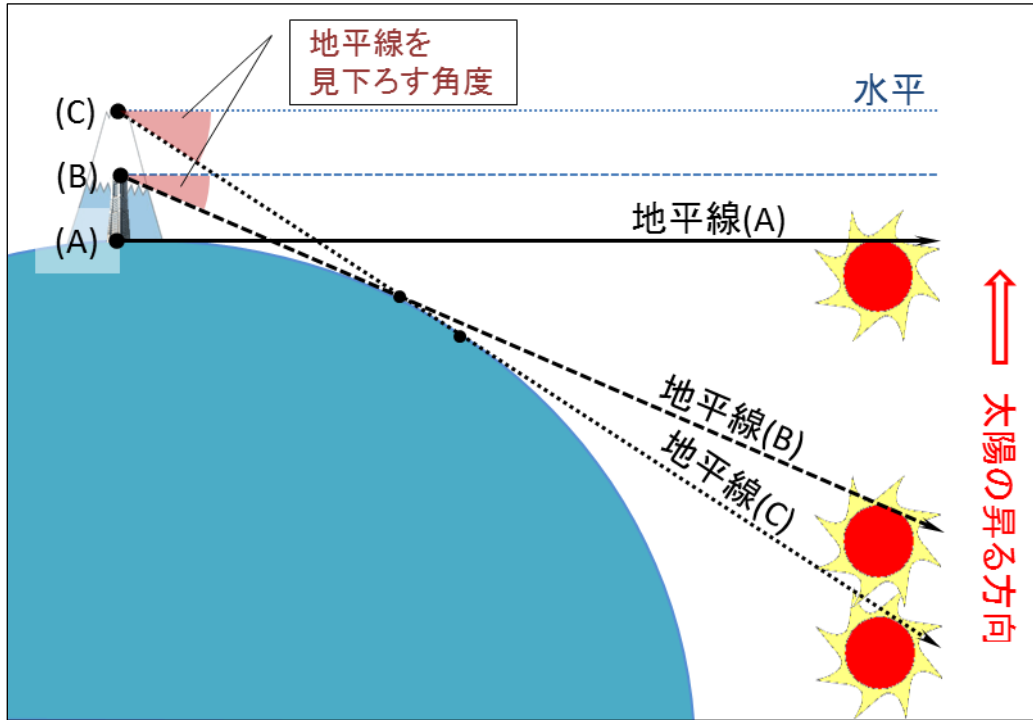
「初日の出」時刻地図 (平地における時刻)



※ 1 ページ目の表における富士山、八丈島の初日の出は、山頂での時刻です。

高い場所ほど早い「初日の出」の時刻

ランドマークタワーで3分、筑波山で6分、富士山で12分早い初日の出



高い場所ほど初日の出の時刻が早いのは地球が丸いためです。

丸い地球の上では高い場所に登るほど見渡せる地平線までの距離は遠のき、同時に地平線が水平の角度より低い位置に見えるようになります。

日の出は地平線に隠されていた太陽が地平線の上に顔をのぞかせた瞬間ですから、高い場所に登ることで地平線を見下ろす角度が大きくなればなるほど、その角度の分だけ早く日が昇ることになります。

ちなみに・・・高さで地平線を見下ろす角度との関係から、同じだけ登ったとしても元々の標高が高いほど「日の出の時刻の早まり方」はゆっくりになります。

例えば関東地方(北緯 35° 付近)だと、標高 0m から登り始めたとすると 100m で 2分、400m で 4分、1000m で 6分、1800m で 8分、2700m で 10分、3776m の富士山頂で約 12分、初日の出の時刻は早まります。登った高さでは 100m と 3776m では 30 倍以上ですが、日の出の時刻の早まり方はわずか 6 倍。

早く初日の出を見るために高い山に登るのもいいですが、この数字を見る限り、「ちょっと登るのが効果的!？」ということでしょうか。

